

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	31,755.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	391	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.06	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	2,525,017	円	利用者に支払った賃金総額	9,589,332	円
			収支	▲ 7,064,315	円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	22,522,611	円	利用者に支払った賃金総額	21,112,582	円
			収支	1,410,029	円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	39,456,889	円	利用者に支払った賃金総額	36,691,451	円
			収支	2,765,438	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律	
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている ☐		②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒		③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている ☒	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☐		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している ☒		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐		③先進的事業者の視察・実習の実施している ☐	
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒		※研修、学会等名		※先進的事業者名	
※研修名 令和6年度就労継続支援モデル事業報告会		実施日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
研修講師 鈴木 大樹 氏		※学会誌等名		※他の事業所名	
実施日・受講者数 3月13日 1人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
		発表テーマ			
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☐		⑤職員の人事評価制度を整備している ☒		⑥ピアサポーターを配置している ☒	
※商談会等名		⑤当該人事評価制度を周知している ☒		⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☒	
主催者名		人事評価制度の制定日 6年9月12日		※配置期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日	
日時 月 日		人事評価制度の対象職員数 2名		就業時間 9時～18時	
内容		うち昇給・昇格を行った者 名		職務内容 生活支援員	
		当該人事評価制度の周知方法 全体会議で周知			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。